



# 緑の風

Tel 011-372-2239 Fax 011-372-2412

令和3年度重点目標

『健やかな心と身体を拠り所にした確かな学び』の育成



本校ホームページQRコード

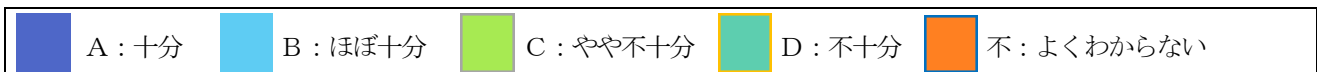
www.city.kitahiroshima.ho

kkaido.jp/ryokuyout/

## 令和3年度「学校教育に関するアンケート調査」年度末評価結果

本校の教育活動に関わり、保護者のみなさまには、日ごろよりご理解とご協力いただいていることに感謝しております。さて、昨年末に実施した保護者の方を対象とした「学校教育に関するアンケート調査」に、大変お忙しい中お答えいただきましてありがとうございました。今年度は、74.7%のご家庭から評価をいただきました。このアンケートは、コミュニティ・スクールにおける学校評価との関連性をより高めることなどをねらいとして、調査項目を昨年度から見直しております。集計結果は全体をパーセントでグラフ表示しました。ご不明な点やご意見がなどありましたらお知らせいただくと助かります。

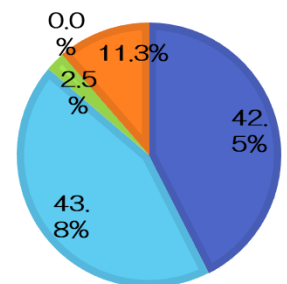
### 各項目の集約結果と見解



### <1 学校経営、教育活動全般について>

①学校では、計画に基づいた学校改善を進められている。(重点目標「心豊かで確かな学びと気づき ~気づき 考えて 工夫すること~」の達成に向けた実践)

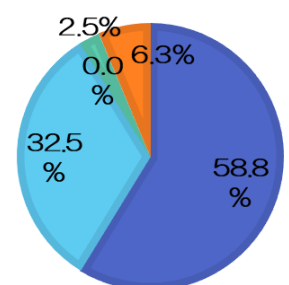
この項目は、A・B評価と合わせると、86.3%となっています(前年度85.4%)。後述しますが、昨年度から、緑陽中学校区コミュニティ・スクール(学校運営協議会)が正式に発足し活動が始まっています。評価の客観性、妥当性が高まるよう、保護者のみなさまにご協力をお願いした今回のアンケート調査、本校職員による自己評価についても、評価項目の統一を図っております。今後も、RPDCAサイクルに基づく学校改善を継続的に進めてまいります。



②組織的な校内体制を構築し、職員が一体となって教育活動にあたっている。

(教職員の経営参画意識の向上、中堅教師を中心とした体制の常態化)

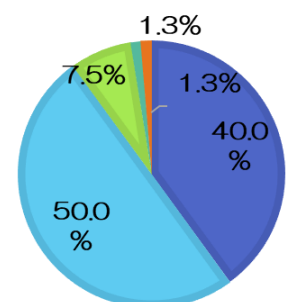
この項目は、A・Bを合わせると、91.3%となっています(前年度85.6%)。学校では、校務分掌や学年部会、教科部会など、役割分担を明確にしながら、組織的に学校運営をしております。また、今年度から、小中一貫、ICT、学力向上それぞれのプロジェクトチームも立ち上げました。核となる教職員の学校経営参画意識の向上を図るとともに、ミドルリーダーの育成を図ることで、職員集団の質を一層の向上させてまいります。



### <2 学習指導、家庭学習について>

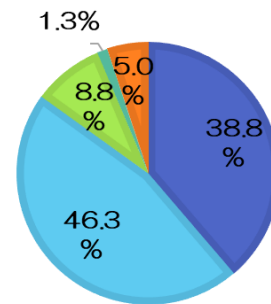
③基礎基本となる知識や技能を定着させるための学習指導、家庭学習の工夫がなされている。(課題とまとめを一体化した授業・学習支援員の活用・教育相談・家庭学習課題・補充学習 等)

この項目は、A・B評価を合わせると90.0%となっています(前年度79.3%)。本校では、「課題」と「まとめ」明示して学習活動や学習内容を明確にして、生徒が主体的に学ぶことができるよう授業改善を進めております。また、特別教育支援員、学習指導員の活用により、より細やかな学習指導ができるよう体制を整備しております。家庭学習指導などにおいても、様々な場面を通して適切に指導してまいります。



④ICT（デジタル教科書や実物投影機、コンピュータ）の活用等により、学習意欲を高め、思考力・判断力・表現力を伸ばすための授業改善がなされている。（教室環境・特別教室環境・コンピュータ室 等）

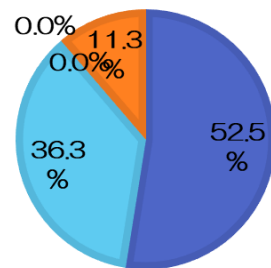
この項目は、A・B評価を合わせると85.1%となっており、前年度の62.2%と比較して大幅に改善されています。ひとり1台に端末が整備されたことや、ご家庭における接続テストの実施などを評価していただいたものととらえています。今後も、ICTを効果的に活用した授業改善を進めます。



⑤新しい課題への対応や、より良い授業実践に向けた研修活動を進めている。

（石狩管内教育研究会・北広島市教育研究会・校内研修・授業交流週間 等）

この項目は、A・B評価を合わせると88.8%となっています（前年度70.7%）。本校では、各種研究会への参加や校内研修などを通して研究活動を進めております。昨年度に続き、多くの研究会が中止や参加人数に制限を設けることになりましたが、書面開催やオンラインの活用などにより研究を進めました。また、校内では、新学習指導要領や中学校区の系統表に基づく授業改善に係る研修を進め、次年度への課題を明確にしました。

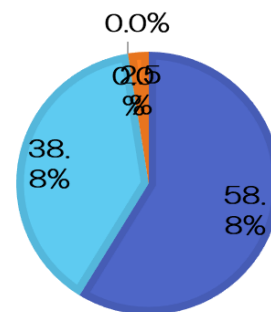


### < 3 道徳教育、生徒指導について >

⑥思いやりの心や自己有用感を育むための道徳教育に取り組んでいる。

（道徳教育・平和集会・HEARTS集会・人権教室・生徒会活動・各種ボランティア活動 等）

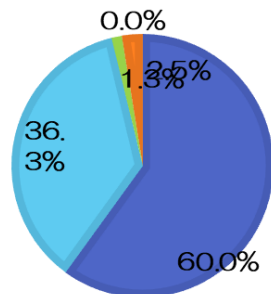
この項目は、A・B合わせた評価が97.6%と高い評価をいただいています（前年度86.6%）。生徒会が主体的に取り組むHEARTS集会や、人権教室、計画的な道徳の授業実践などにより、自己有用感を高めるための取り組みを重ねました。今後も、教員の意図的な働きかけや指導方法を工夫し、心を育むための指導を継続してまいります。



⑦基本的な生活習慣を身に付け、ルールを尊重、責任感を高める指導に取り組んでいる。

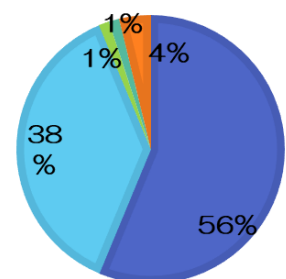
（緑陽中学校生活のきまり・学級活動・生徒会活動 等）

この項目は、A・B評価を合わせると96.3%となっており（前年度87.8%）。生徒は大変落ち着いた学校生活を送っております。校内ルールは着実に定着しており、個々の責任感について、学級活動や生徒会活動等様々な取り組みの中で育成を図ってきました。今後も、集団の中でしっかりと責任をもたせることができるよう、取り組みを工夫してまいります。



⑧相手の個性や立場を理解し、善悪を見極めた行動力を高めるための指導に取り組んでいる。（いじめアンケート・メディアリセットチャレンジ 等）

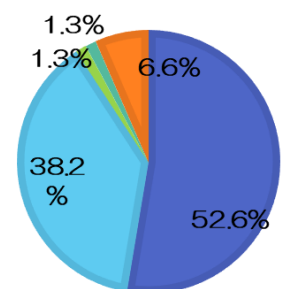
この項目は、A・B評価を合わせると94%となっています（前年度84.0%）。いじめや不登校、ネットトラブルへの対応などについては、計画的、組織的な指導を継続しております。また、道徳の授業を中心とした日常的な指導を行うことにより、相手の立場に立つ意識を高めさせるよう工夫しています。今後も、より精度の高い実態把握や連携体制を確立し、さらなる向上を図ってまいります。



### < 4 健康教育、安全教育について >

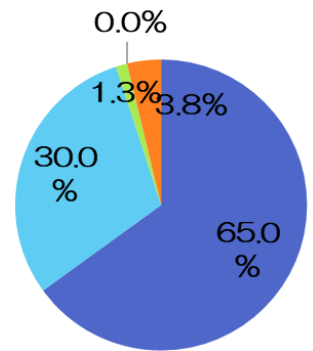
⑨体育の授業などを通して、豊かなスポーツライフの実現に向けて、資質・能力の獲得を目指した授業改善が図られている。（食育の推進・新体力テストの実施・体育科の授業改善 等）

この項目は、A・B評価を合わせると90.8%となっています（前年度82.9%）。空手道やコンテンポラリーダンスなど、生徒の興味を引く取り組みを行いました。今後も、緑が丘小学校と連携しながら、の実態把握や指導方法を一層工夫改善してまいります。



⑩アレルギー対応や各種危機管理など、健康・安全教育を充実させることができている。(各種健診・健康指導・交通安全教室・避難訓練・情報モラル教室・薬物乱用防止教室・校区内巡視・緊急メールシステム活用 等)

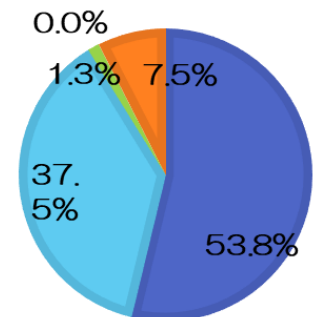
この項目は、A・B評価を合わせると95.0%となっています(前年度91.5%)。様々な取り組みを進めてきましたが、今後も、危機管理に関する各種マニュアルを一層充実させるとともに、健康・安全面の意識向上を一層図る指導を重ねてまいります。



## <5 特別支援教育について>

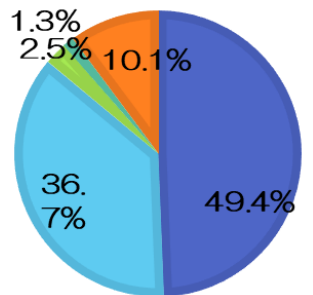
⑪子どもたちの実態把握や合理的配慮等による計画的な支援に取り組んでいる。(教育相談・各種調査・個人懇談 等)

この項目は、A・B評価を合わせると91.3%となっています(前年度85.4%)。保護者のみなさまとの連携を図りながら、合理的配慮や個に応じた特別な教育的支援を行ってきました。今後も、保護者のみなさまはもちろん、小中間の連携も一層推進してまいります。



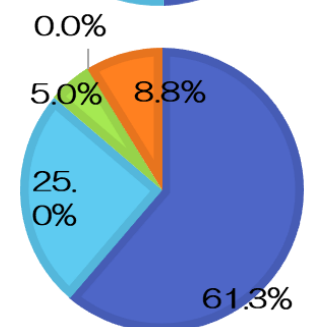
⑫個に応じた指導が必要な生徒への支援や連携が図られている。(ケース会議・交流学級 等)

この項目は、A・B評価を合わせると86.1%となっています(前年度73.1%)。関係機関との定期的な情報交換や積極的な専門機関の活用により、生徒への支援を充実させてきました。今後も、継続的な情報交流により、関係機関との連携を一層強化してまいります。



⑬小学校と中学校の間の連携が図られるよう工夫されている。(小中一貫会議・教育相談・中1ギャップの解消)

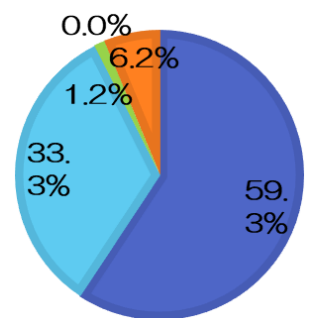
この項目は、A・B評価を合わせると86.3%となっています(前年度82.7%)。年間計画に基づいて小中一貫会議を開催することなどにより、小学校との情報共有や受け入れ態勢の整備を図ってきました。また、昨年度に続き、中1ギャップ解消をねらいとした、小学6年生対象の出前授業も実施しました。今後も、日常的な校種間連携の在り方について継続的に検討してまいります。



## <6 小中一貫教育について(北広島市の重点)>

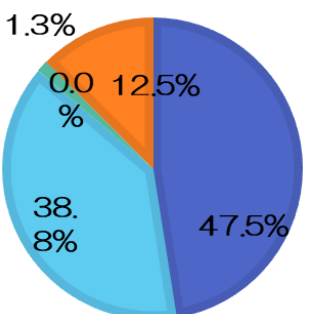
⑭緑陽中学校区では、緑ヶ丘小学校緑陽中学校が一体感をもって教育活動を実践している。(小中一貫教育全体会議・校区スタンダード・部活動体験・入学説明会・乗り入れ授業 等)

この項目は、A・B評価を合わせると92.6%となっています(前年度91.5%)。令和3年11月には、昨年度の「かぞく de manabi」を発展させた小中一貫教育の取り組み「緑 de manabi」を実施し、次年度に向けた道筋をつけることができました。また、緑が丘小学校と、目標や具体的内容を共有し、乗り入れ授業等の教育活動において教職員・生徒ともに一体感をもたせることができたもとらえています。今後も、生徒の実態に基づいて系統表の再整備における教育課程の重点化を進めます。



⑮キャリア教育(大志学)が推進されている。(きたひろ夢ノートの活用・職業体験学習・進路学習・高校説明会 等)

この項目は、A・B評価を合わせると86.3%となっています(前年度75.3%)。小中学校の系統表の整備を進め、それに基づくキャリア教育における見通しのある指導を進めてまいりました。今後は、校区スタンダードを見直すとともに、小学校との連携を充実させ、教育活動全体におけるキャリア教育を一層推進していきます。

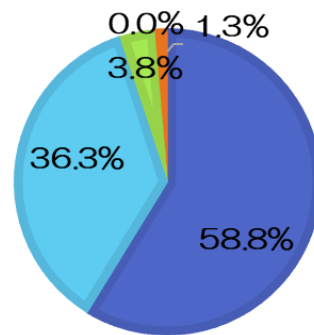




## <7 保護者・地域連携について>

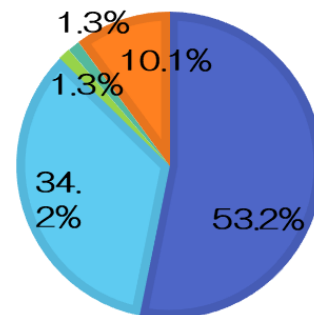
⑩学校だよりや学級だよりなどの各種便りや、ホームページ等により、積極的に学校の様子が発信されている。(学校だより・学級だより・ホームページ・マチコミメール 等)

この項目は、A・B評価を合わせると95.1%と高い評価をいただいています(前年度90.3%)。今年度は、学校ホームページを充実させるとともに、学校だよりなどの各種通信による地域やご家庭に向けた情報発信に努めました。また、ご家庭にも協力していただいてマチコミメールによる緊急連絡体制を整備することができました。



⑪学校では、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)により「地域とともにある学校づくり」が推進されている。(学校運営協議会・PTA・青少年健全育成連絡協議会 等)

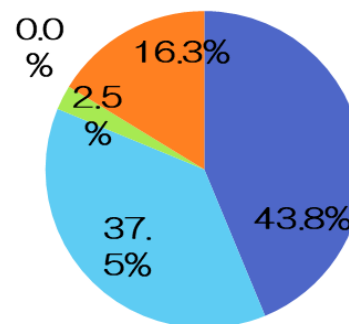
この項目は、A・B評価を合わせると87.4%となっています(前年度85.3%)。昨年度から、学校運営協議会を正式に発足させ、各部において活動を推進しています。また、PTA活動においては、総会、役員会や全体委員会、部活動検討委員会、役員選考委員会など、可能な取り組みを進めてまいりました。



## <8 働き方改革の推進について>

⑫ワークライフバランスを意識した先生方の働き方改革が推進されている。(定時退勤日の設定・転送電話の活用・生徒、保護者、地域の方々の理解推進 等)

この項目は、A・B評価を合わせると81.3%となっています(前年度75.6%)。「夜、学校に先生方の車が止まっていないのを見るとホッとします。」などというご意見もいただきました。今後も、地域・保護者のみなさまにご理解いただけるよう、業務の精選を図り、教育活動の一層の充実に努めてまいります。



\*\*\*\*\*  
 その他にも、自由記述欄に以下のようなご意見をいただきました。

- 情熱を注いで子どもたちに向かい合ってくれている先生方に心から感謝しています。
- 若い先生などに対するフォロー体制がもう少しあればと思うことが増えてきました。
- ジャージの変更に際し、周知の仕方にもっとよい方法があったのではないかと思います。
- 中学生という悩みの多い時期に先生方は寄り添ってくれていると思います。入学してからの子どもの成長を感じます。
- 個々の成長のために、親も先生も連携していくことが望ましいです。各教科の先生からも情報を発信してほしいです。
- 日頃から先生方が一体感をもって指導されている様子が伝わってきます。
- いつも子どもたちが安心安全に学校生活を送ることができていること、本当に感謝しています。
- 生活面、学習面ともに丁寧に向き合ってくれていることに感謝しています。

\*\*\*\*\*

子どもたちの健やかな成長を願い、保護者のみなさまの学校に対するご支援やご協力にあらためて感謝申し上げます。教職員もこの願いに応えられるよう、引き続き取り組んでまいります。前述したように、本校区学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を導入してからまもなく2年が経とうとしています。社会に開かれた教育課程の実現に向けた熟議と協働、地域とともにある学校づくり、共通の目標に向かう風土づくり、将来の地域や学校の姿を見据えた連携などを念頭に、家庭と地域、そして学校が一体となって子どもたちを育てていくことができるよう、体制整備を進めます。

また、今後も、学校側からも一層の情報発信に努め、「相談しやすい信頼される学校」、「生徒にとって安心で安全な学校」をめざしていきたいと考えています。わからないことやご意見がありましたら遠慮せずいつでもお聞かせください。今後も、本校の教育活動へのご支援・ご協力よろしく願いいたします。